



許すな特殊詐欺

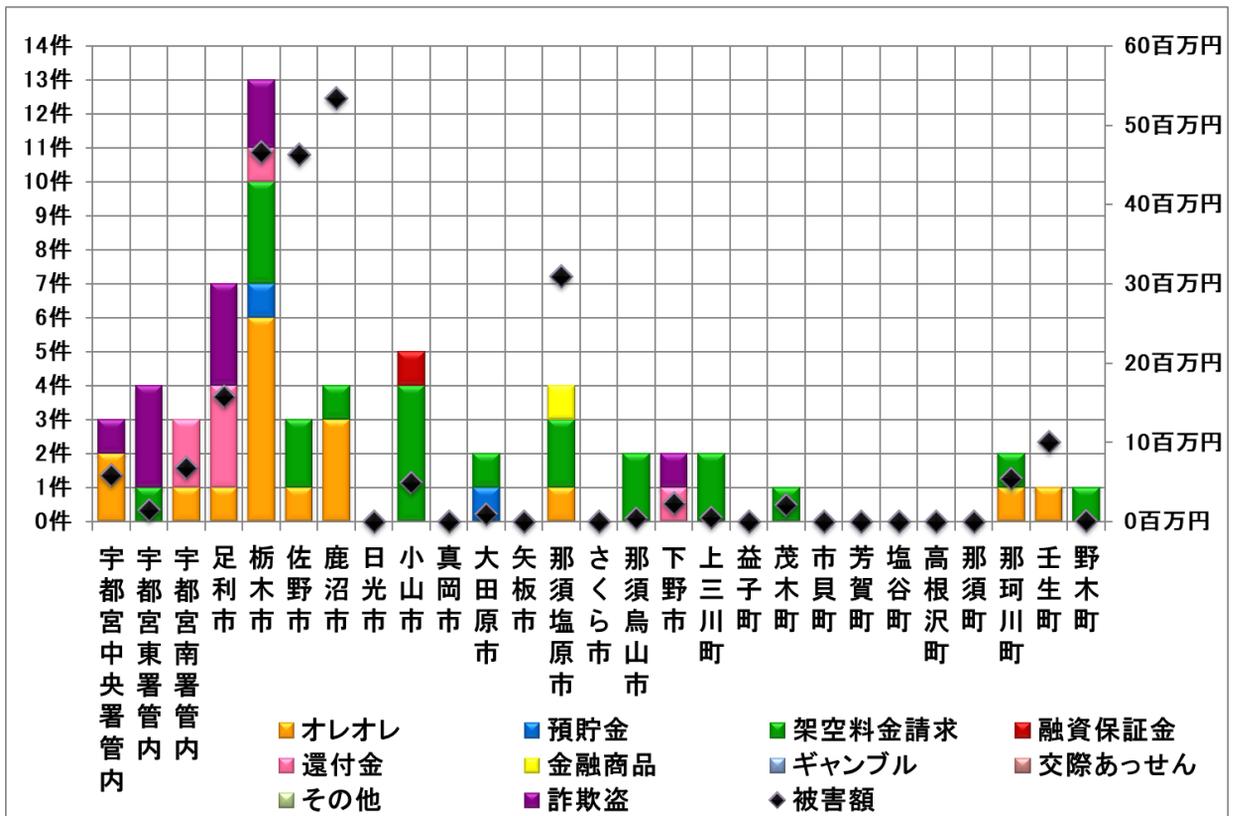
令和5年8月号
栃木県警察本部
生活安全企画課

県内の特殊詐欺事件認知件数(R5.7月末)

	年累計		前年同期比		7月中	
	件数	被害金額	件数増減	被害金額増減	件数	被害金額
特殊詐欺合計	59件	23,366万円	-38件	+6,847万円	13件	1,376万円
オレオレ詐欺	17件	12,381万円	-29件	+2,099万円	3件	622万円
預貯金詐欺	2件	67万円	-12件	-1,056万円	0件	0万円
架空料金請求詐欺	21件	6,799万円	+18件	+5,792万円	6件	305万円
還付金詐欺	7件	915万円	+2件	+518万円	3件	293万円
融資保証金詐欺	1件	126万円	+1件	+126万円	0件	0万円
金融商品詐欺	1件	1,900万円	+1件	+1,900万円	0件	0万円
ギャンブル詐欺	0件	0万円	±0件	±0万円	0件	0万円
交際あっせん詐欺	0件	0万円	±0件	±0万円	0件	0万円
その他の特殊詐欺	0件	0万円	±0件	±0万円	0件	0万円
キャッシュカード詐欺盗	10件	1,178万円	-19件	-2,532万円	1件	156万円

※被害額は、1万円未満を四捨五入しているため、小計や合計金額に誤差がでることがあります。

市町別の特殊詐欺認知状況(R5.7月末)



特殊詐欺事件簿（R5.7月中）

その1 架空請求詐欺事件 ～120万円分の振込み～

・60代男性の携帯電話に見知らぬ番号から着信があり、掛けなおしたところ、NTTファイナンスを名乗る男に「お使いの携帯電話の電波が使われています。サイバー保険で対処できますよ。」と言われ、これを信じた被害者は、犯人の指示通り12回にわたり、指定された口座に合計120万円を振り込み、だまし取られた。

その2 架空請求詐欺事件 ～90万円分の電子マネーの支払い～

・50代男性が自宅においてパソコンでインターネットを閲覧していたところ、突然警告音とともにパソコンが動かなくなり、警告文に表示された電話番号に掛けると、マイクロソフトを騙る男から「ウイルス対策のソフトを入れる必要があります。コンビニで電子マネーを購入して、その番号を入力して下さい」と言われ、これを信じた被害者は、犯人の指示通りコンビニで5万円分の電子マネーカードを購入し、パソコンにそのカードの番号を入力し、だまし取られた。

その3 オレオレ詐欺事件 ～現金100万円を手渡し～

・80代女性宅に、長男を名乗る男性から「会社の重要な書類が入った鞆を盗まれてしまった。その損失の補填としてお金を工面してほしい。」との電話があり、その後、会社の上司を名乗る者などから複数回にわたる電話があり、これを信じた被害者は、犯人の指示通り現金100万円を準備し、自宅付近で待ち合わせをした息子の知人を騙る男に、現金100万円を手渡し、だまし取られた。

高齢者への注意喚起のポイント



パソコンのウイルス警告文は詐欺
です！

高額な電子マネーの要求は詐欺
です！

「電話を繋いだままATMを操作して」
は詐欺です！